

奨学金に関するQ&A



下記は奨学金についてよくある質問です。この他にも、本学の奨学金制度についてご不明な点がありましたら、学生課へお問合わせください。

Q1

奨学金の募集情報はどこに行けばわかりますか？

- A 奨学金募集に関する情報は、学内の「学生課掲示板」「WEB 掲示板(UNIPA)」等へ掲示でお知らせします(学生課窓口へ直接お問い合わせいただいても結構です)。
募集情報以外にも、奨学生に対する連絡は掲示板をとおして行ないますので、必ず掲示板を見るようにしてください。

Q2

奨学金を借りたいけれど、どういうものがありますか？ どうすればよいですか？

- A 日本学生支援機構奨学金については、高校時に予約申込をしていない場合は、まず4月に学内で行なわれる「申請説明会」に参加し、申し込みをしてください。
また、4月にはその他の市町村や財団からの奨学生募集もあるので、希望するものに申し込んでください(ただし、他の奨学金との併用不可のものもあるので注意してください)。
5月下旬以降は年間を通して宮城学院独自の奨学金の募集があります。本学独自の奨学金は、給付奨学金のみです。
急激な家計状況の悪化等があった場合に申請できる奨学金もありますので、学生課へご相談ください。

Q3

奨学金の審査は、父母の収入や本人の成績で判断されるのですか？

- A 単純に父母の収入や学生本人の成績だけではなく、家族構成や授業料の金額など、さまざまな控除額を収入から差し引いた金額が審査の対象になります。
また、年度によって定員や応募者数が異なるため、申請しても必ず採用されるとは限りません。

Q4

奨学金の申請をした場合、結果が出るのはいつですか？ 奨学金はいつ振り込まれますか？

- A 4月に日本学生支援機構奨学金へ応募した場合、学内手続・機構の審査等を経て、採用者に奨学金が口座へ振り込まれるのは7月以降になる予定です(その際に貸与希望月から振込月までの分をあわせて振り込まれます)。
いずれの奨学金も、申請してから審査を経て採用者に口座振込されるまでには、時間がかかります。

Q5

入学前の準備や前期授業料の支払にあてたいのですが、入学一時金等の貸付はありますか？

- A 日本学生支援機構奨学金には、第一種奨学金や第二種奨学金の初回振込時に有利子奨学金を増額して貸与する「入学時特別増額貸与奨学金制度」があります。
ただし、申し込みをして貸与されることが決定しても、初回振込は入学後（入学後手続時期によって5～7月）になります（入学前には貸与されません）。

Q6

高校在学中に予約採用の申請をし、現在「日本学生支援機構」の「第一種」に採用が内定しています。できれば大学入学後に「第二種奨学金」も受けたいと思いますが可能でしょうか？

- A 申請することは可能です。4月に大学内で行われる「日本学生支援機構奨学金申請説明会」に出席し、提出書類を準備のうえ応募してください。併用貸与の条件を満たせば、貸与を受けることができます。

Q7

現在、日本学生支援機構の奨学金を借りていますが、経済的にまだ苦しい状況のため、他にも奨学金を借りたいと思っています。返還の負担を減らすために、できれば「給付」の奨学金を受けたいと思うのですが可能でしょうか？

- A 申し込む奨学金の種類によって併用の制限がある場合があるので、その都度確認をしてください。
宮城学院独自の給付奨学金は、日本学生支援機構奨学金との併用が可能です。本学独自の奨学金のうち併用給付が可能なものもありますが、その合計額の上限は年間授業料額です。

Q8

現在、「日本学生支援機構」第一種奨学金を受けています。卒業後は大学院への進学を希望していますが、奨学金は自動的に継続して受けられるのでしょうか？ また、大学在学中に借りた奨学金は、大学院在学中に返還しなければならないのでしょうか？

- A 学部生用と大学院生用の奨学金は異なるもののため、大学で受けていた学部生用奨学金を大学院で継続受給することはできません。大学院でも奨学金が必要な場合は、大学院入学前の予約採用もしくは入学後の定期採用へ申し込みをしてください。
また、大学学部在学中に借りた奨学金は、大学院入学後に所定の「在学届」を提出すれば、大学院修了時まで返還は猶予されます。

日本学生支援機構奨学金については、インターネット上でもQ&Aが公開されています。

「奨学金Q&A～これから奨学金を申し込む方～」

<http://www.jasso.go.jp/saiyou/shougaku.html>